

一般社団法人 新潟県中小企業家同友会

DO YOU KNOW? にいがた



March 2024
Vol.432

3

よい会社、よい経営者、よい経営環境を目指す



技術や能力よりも、
「気持ち」と
「人」が何より大切。

【株式会社Creative.LAB 代表取締役】
中村 修吾 氏 新潟支部セントラル地区

新潟のクリエイターが
輝ける場所をつくりたい



PROFILE

中村 修吾さん

株式会社 Creative.LAB 代表取締役

起業とこれまでの歩み

当社は映像制作・WEB制作・オンライン配信の3つの事業を軸に活動する設立4年目の制作会社です。私は前職の映像制作会社で10年ほど営業プロデューサーとしてCMや番組制作に携わっていました。40歳を前に独立する意思を固め、起業支援機関のアドバイザーを受けながら、万代島ヒルの創業準備オフィスで2020年1月に個人事業主としてスタートしました。創業のきっかけは待望の子どもができたこと。「格好良いお父さんになりたい!」「もっと自分自身を成長させてステップアップしたい!」という想いと、「同じような志を持ったクリエイターが輝ける活動の場をつくりたい」という気持ちが沸々と湧き上がり、「一念発起。しかし、図らずも時を同じくして新型コロナウイルスが瞬く間に感染拡大し世の中は未曾有の事態に。予定されていたCM制作やイベントなどすべての仕事ストップし、当初の事業計画の通りにはいかなくなりました。

そんな中、創業まもない同年4月に法人成りをし、翌年1月には現オフィスに移転。法人化からわずかの期間でスタッフも8名まで増やすなど、不安をかき消すように攻め続けました。折しも時代が大きく変化したコロナ禍では徐々に非接触型の学会や音楽ライブのオンライン配信などのご依頼が増えました。そして、創業から2年後の2022年に別の映像制作会社をグループ化し、その後もなく合併。オフィスビルも改築し設備を増強、現在の体制環境が整いました。

大切にしている想い

当社は「楽しさの上に仕事がある!」「畏れ

- ① スタッフの趣味とともに受賞作品の賞状が並んだ棚
- ② 映像編集室(7F)
- ③ 撮影スタジオ(8F)



ず、とにかくやってみよう!」関わる人たちが大切に!」を社員共通のバリューとして掲げています。これらは創業前から私が大切にしていたことでしたが、昨年、第6期経営指針成文化と実践の会を受講し考えを整理していく中で、自身の中にある変わらない想いであることにあらためて気付きました。頭の良さや要領の良さ、優れた技術や能力を持つことは二の次。やはり、経営していく上で「一番大切なのは「気持ち」と「人」。楽しむ気持ち、挑戦しようとする気持ちが、お客様や仲間や協力者を



呼び込み、良い仕事を生み、それが多くの人に伝わっていくものと信じています。そして、10年ビジョンとして掲げた「僕たちは街を創ります。」の実現に向けて、当社に関わってくださるお客様が気持ちよく、ともに働くメンバーが輝ける環境づくりに尽力していきたいと思っています。

同友会について

創業してしばらくはコロナ禍で人と会うことが激減し、名前を売って知っていたたくさん機会を持てず焦りの日々が続いていました。2期目を迎え、出会いの場を求めていた頃に同友会を紹介いただき2022年4月に入会しました。今では、経営者として、一人の人間として、フラットに話し合える関係性が私の心の支えとなっていて、それぞれの経営に対する想いや生の経験から気付きをいただくことも多く、大変勉強になっています。

経営指針成文化と実践の会には入会後すぐに受講しようと思ったものの、時期については当初さまざま理由をつけて躊躇していました。しかし、私が先延ばしすることで社員にも待たせてしまう、自分の成長も遅くしてしまつ、と自問自答し覚悟を決めました。受講中は、自分・会社・社員・家族、そして過去と未来を振り下げていく中で、私の人生に関わってくれていくすべての方たちへの感謝の気持ちを感じながら、「じゃあ自分はみんなのために何をやるんだ」という覚悟ができました。同時に経営理念ができたことで大きな自信が生まれ、以前よりもっと自社のことが好きになり、より大切な存在になりました。経営指針の会では互いに刺激し合え、尊敬できる同期ができたことも私にとっては大きな宝物になりました。

中村さんの
会社は
コチラ!



株式会社Creative.LAB

代表取締役：中村 修吾 氏(新潟支部セントラル地区)
事業内容：映像制作・WEB制作・オンライン配信
住所：新潟市中央区東大通1-7-8 アイ・エム第一ビル7F
(6F/WorkSpace、7F/MA編集室・アナブース・打合せ、8F/撮影studio、配信studio)
TEL：025-240-1031
創業：2020年 従業員数：15名

委員会・部会活動報告

増強委員会



「入って良かった!」の同友会を、 一緒につくりましょう

新潟同友会の皆さん。いつも増強にご協力ありがとうございます。手探り状態で走ってきた1年目が間もなく終わりますが、本当に感謝の気持ちしかありません。4月は501名だった会員数は1月時点で524名になりました。9カ月連続で、仲間が増えています。仲間が増えることは、それだけ気づきや刺激のチャンスが増えること。新入会員にも既存会員にも嬉しいことです。さらに同友会で学んで実践して、成長する企業が増えれば、その地域や業界も良くなる。もう、増強実利につきます。新支部(南魚沼)設立に向けた活動も活発になってきました。「自分の地域には同友会あるし、自分には学びの場があるからそれでいいや」じゃ、もったいない。他人の為にも汗をかくことが自分の為にもなることは、さすが皆さん経営者だからすぐく知っていて、どんどん関わってくれる人が増えています。すごく嬉しいし心強いです。それでももともとパワーが必要なので、たくさんの方に関わっていただきたい。引き続きよろしくお願いします。来期は更に、「入会した人が同友会のことを理解できる環境づくり」を方針に追加してオリエンテーション部門を立ち上げます。「入ったけど、どの行事に出ているかわからない」とか、そういうのを解決して、「入ってよかった」と思えるまでのサポートができる存在にもなっていけます。来期も増強委員会にご期待ください。改めて今期1年間ありがとうございました!

増強委員会 増強委員長 本間英樹 記

広報情報化委員会



取材を通じて、 会員企業を訪問!!

広報情報化委員会では、この「同友にいがた」の取材の為、毎月2〜3社の会員企業を訪問しております。毎月、支部で行われている例会報告より、更に詳しく、そして会社見学もさせて頂くので、より深く、気づきと学びが得られる委員会です。委員会は毎月1回、Zoomで行われており、どなたでも気軽に参加は可能です。時には、リアルで開催し、新年会や交流会も併せて行うこともあります。その時は、普段Zoomが中心となっている分、みんなとリアルで対面すると、より深い話や情報交換の場となり、またメンバーの違った一面も垣間見れて楽しい時間となっています。

情報化の部分では、現在、同友会のアプリのメッセージ機能を活用して、取材情報や今後の予定等の情報交換を図っております。他にも便利なツールがあれば、色々チャレンジしております。

また、今まで取り組めなかったセミナー等も計画しております。来期に向けて、色々楽しみながら活動しております。

まず一度、広報情報化委員会に来てみませんか?そして、興味を持っていただけたら、一緒に活動してみませんか?

広報情報化委員会 委員長 品田敦司 記

新潟県中小企業家同友会には5つの委員会・4つの部会があり、希望する会員は委員会・部会にいくつでも入ることが出来ます。合計9つの委員会部会は経営の課題ごとに分かれており、それぞれのテーマを専門的に学び、問題を解決していくところです。現場に直結した専門分野を深く学び、経営課題を解決するために共に学ぶ活動を行っています。



ソーシャル ビジネス部会

**働きたい 住みたい 遊びたい
そんなすてきなまちづくりと一緒に!**

2月15日、新潟県社会就労センター連絡協議会(にいがたセルフ)主催の工賃向上研修に参加しました。今年度は、ソーシャルビジネス部会が後援させていただきました。福祉施設の利用者さんの工賃(賃金)の向上を目指して行われている研修会で、企業、福祉、学生さんなど大勢の方が参加されました(もちろん同友会会員も大勢参加していました!)

テーマは、「企業と障がい福祉でつながろう!つながり方は自由」で、第1部のトークセッションでは、(株)NSGソーシャルサポートの樋口督水さん(新潟支部)がコーディネーターとして、登壇されました。4月から古町モールに障がい者自立訓練事業所がオープンし、商店街の困りごとを障がい者の方が訓練を通じて解決するといった取り組みが紹介されるなど、地域・企業・福祉をつなぐきっかけがあれば、みんなにとって住みやすい地域になるんだな、と感じました。

第2部では、約20施設のブースが用意され、企業と福祉の大マッチング会が行われました。ジェイステージ(株)奥村さん(新潟支部)、ノーティス(株)矢口さん、渡部さん(村上支部)、(二社)土の香工房 早津さん(上越支部)も出展され、大勢の方とつながりが生まれたようです。

ソーシャルビジネス部会 副部長
内山雅視記

青年部会

繋がりを強化

青年部会チームコムレイドは「繋がりの強化」を大テーマとし、楽しく&学びがある↓参加したくなる青年部会を築き上げることを目標として活動しています。

そんなチームコムレイドは12/15(金)『知学楽』企業訪問バスツアーを開催しました!「社業が忙しく同友会活動になかなか参加できない、しかし自社の事業内容を知ってもらいたいし、会員と交流したい」という声が青年部会内であがっていました。それならこちらから会社に訪問して見学&交流しよう!どうせならバスで行って移動時間も楽しく学びのある時間にしよう!と考えたのがきっかけです。

当日はフジアグリファーム(株)眞田さん、(株)塚田牛乳 塚田さんの合計2社を訪問しました。眞田さんからは自身の経験から天候の変動に強い農業を作りたいという思い、そしてグループ企業の強みを活かした農福連携の取り組みなどをお聞きしました。そして訪問メンバーに飲食店経営の方もおり、早速ビジネスの話も生まれていました。塚田さんからは工場見学の後、酪農・牛乳業界の課題や今後の塚田牛乳の取り組みについて聞かせていただきました。そしてバスの車内では3分間スピーチ大会を行いました。あつという間の半日でした。ご参加いただいた皆様ありがとうございました!

青年部会チームコムレイドサブリーダー
(株)グリーン東 上野喜寛記



《新入会員紹介》

入会おめでとうございます。新しく入会された会員を紹介します。》

①役職 ②業務内容 ③支部 ④入会日 ⑤紹介者



まるやま さとこ

丸山 里子

SAKURA美(同)

- ①代表
- ②美容、化粧品販売、エステサロン、飲食、スナック
- ③下越南支部
- ④2023年10月16日 入会
- ⑤木間淳

SAKURA美合同会社代表 丸山里子です。五泉市でメナード化粧品販売エステサロン1店とkoiのぼりCAFE 5&別館錦飲食店2店舗を経営しています。今年さらに事業拡大の為、経営を学びたいと思い先に入会しました友人の木間淳さんの紹介で入会いたしました。先輩の皆様から沢山経営学を学ばせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



しろの ともひさ

白野 智久

(株)白熊

- ①代表取締役
- ②米穀・農業資材
- ③三条支部
- ④2023年1月5日 入会
- ⑤木村 譲

三条支部に入会しました、株式会社白熊の白野智久です。お米の集荷検査販売と農業資材の販売を営んでおります。まだまだあまり例会などには参加できておりませんが、お会いした際はよろしくお願いたします。



はやつ かおる

早津 薫

(一社)土の香工房

- ①代表理事
- ②障がい者就労継続支援A・B方を農業と食品加工を中心に行っている
- ③上越支部
- ④2023年12月1日 入会
- ⑤竹内隆幸

上越市の高田地区にて、就労継続支援事業所を運営しております(一社)土の香工房 代表理事の早津薫です。主な事業として、食品加工と農業を中心に、障がいや働きづらさを抱えている方々に就労の機会を提供しております。新潟、長岡、上越妙高の各駅をはじめ、地元の直売場等に商品を卸しています。経営について学びたいです!お願いたします。



あおき みつあき

青木 満昭

(株)弘新機工

- ①代表取締役
- ②廃棄物処理、遺品整理、不要品整理
- ③柏崎支部
- ④2023年12月6日 入会
- ⑤中村昭夫

株式会社大和環境の青木満昭と申します。会社は南魚沼市にあり、産業廃棄物処理と事業系一般廃棄物処理を中心に、住宅や倉庫の解体工事業や、空地の草刈り除草作業、住宅地内の立木の特殊伐採、住宅の外溝整備などと幅広くお困りごとに対応することで、生活のトータルサポートする会社として、地域に密着しております。例会でお会いしましたら、気軽にお声掛けください。



あだち ゆうすけ

足立 裕介

(一社)障害者協働ネットワーク

- ①代表理事
- ②障害者の所得向上や活躍推進のため企業連携の共同受注・窓口事業
- ③長岡支部
- ④2023年12月20日 入会
- ⑤小林俊介

一般社団法人障害者協働ネットワークの足立裕介と申します。株式会社With Youの小林社長の紹介で入会しました。企業と障害福祉の共同受注、連携事業を営んでおります。様々な経営者の皆様と交流し、新たな協働を創りたいと考えております。よろしくお願いいたします!



じんぼ たけひろ

神保 威宏

(一社)障害者協働ネットワーク

- ①代表理事
- ②障害者の所得向上や活躍推進のため企業連携の共同受注・窓口事業
- ③長岡支部
- ④2023年12月20日 入会
- ⑤小林俊介

長岡支部に入会しました、(一社)障害者協働ネットワークの神保威宏です。企業と障害者を繋げ新たな価値と利益が生まれる事を目的とした事業を営んでおります。多くの出会いをチャンスと学びの機会に出来たらと考えております、お会いした際はよろしくお願いたします。



島田さん(左)と新井さん(右)

私とお話しませんか?

会員交流の館

会員が『今一番会いたい、話を聞きたい会員』を訪問するコーナー。

今月は2月号に登場の新井進二さん
(株)西武フーズ 新潟支部)が
島田多一郎さん(株)フォークス 新潟支部)へ
訪問の様子をお届けします。

vol.9

新井.. 私は娘婿という立場で入社して飲食事業をさせていたのですが、島田さんも似た立場でお仕事されているということでお話を伺いに来ました。

島田.. 私の出身は新潟で大学からしばらく東京に行き、製造業向けのEC事業に6年ほど携わったのちに、新潟に戻ってきました。新潟帰省後は、大学の先輩に誘われて農産物直売所で小売りの仕事をしてから、結婚を機に現在の株式会社フォークスに入社しました。



と向き合ってリードしていくためにも、自分の言葉として理念をしっかり持つておきたいという想いがある、「経営指針」と向き合っているサポートの方々にも興味があります。

新井.. 会長とご関係はいかがですか。厳しいですか？

島田.. そんなに厳しくはありません。でも厳しい部分は厳しいです。まだ私が社長の役割になれていない感じがします。やりたいよう

株式会社フォークスは美容室向け資材の卸売業と介護保険関連のケアマネージャー事業の二つを行っている会社です。会長が掲げた経営理念のもと事業を行っています。

新井.. 私は会長の勤めて2年前に経営指針成文化と実践の会を受講したんですが、島田さんは受講されるんですか？

島田.. はい、次年度の受講を検討しています。現状の経営理念で動いている会社があつて、それに賛同して働いている社員がいて、自分でも理念に違和感などない中で受講して、それが、自分の中でどう変わっていくのかという部分に興味があります。現在の経営理念のもと動いてきた会社の歴史も、社員の方々もいる中で、自分が社長という立場で社員

にやれよって言われても、まだ経験不足な面もあります。奥さんの両親がやっている会社に勤めているので、いずれはならなければいけないと思っていた社長就任は、会長の病気をきっかけに入社後1年少しの予期せぬタイミングでおとされました。その年の4月に取締役になったばかりの約2か月後の6月のことでした。病室と会社の会議室をネットつないだ社内会議で、ほかの社員と同じタイミングで知らされた形でした。現在病気が回復してからは並走していただいています。

話は戻りますが、青年部会の方々には後継者の方が多くいらつしゃって、後継者だけ指針を受けていない方ってたくさんいらつしゃいます。そんな方々に指針を受講済みの新井さんから一言ありますか？

新井.. 早めに受けられたほうが良いと思います(笑)。

対談者

(株)西武フーズ
代表取締役 新井 進二
(新潟支部セントラル地区)

訪問企業: (株)フォークス
代表取締役社長: 島田 多一郎 (新潟支部ウエスト地区)
住所: 新潟市西区山田2307-344
創業: 1982年
事業内容: 美容用品・薬剤・器具・器材の卸売、ケアプラン作成事業、ヘルパー派遣事業

例会や行事の報告など、情報共有の場としてフリーテーマで同友会の情報を発信します。

青年部会「第2回 強さと弱さの再発見 人と人をつなぎ価値を生み出す」開催報告



1月26日に開催した青年部会(チームジョイント)主催の例会「第2回 強さと弱さの再発見 人と人をつなぎ価値を生み出す」についてご紹介いたします。今回は、会員同士が事業創出につながるテーマに基づいて、グループ討論を3回行いながら自身の考えていることを伝え、それに対して様々な質問やアイデアを出しあうことにより、事業で直面している課題や近い未来で挑戦したい事業などのヒント、気づきを得ることを目的としています。このグループ討論を通して実際に気づいたこと、感じたことをチームジョイントの例会に初めて参加された4名の方々に感想として発表していただきましたので、こちらで紹介いたします。

青年部会 ジョイントチームリーダー 草間 光夫 (E/Cアシスト&パートナーズ代表) 記

上越農機(株) 常務取締役
川上 勇太氏 (三条支部)

自分は自社愛の意識が強いと思っていたのですが、皆さんの事業の強みや様々な話を聞くなかで、皆さんの仕事にかけられる情熱が伝わりました。討論を通じて自分もさらに熱い想いをもって事業に向き合っていきたいと改めて感じる例会でした。

(有)かつぼ屋 代表取締役
山崎 晃史氏 (三条支部)

討論において参加者同士が繋がっているように感じていたのですが、私が行っている事業との繋がりが、広がっていく点がありなりました。そこを自分で考えた結果「何をしたいか」「何をやっていいか」といった想いを周りに伝える。そして伝え続けていくことで事業への繋がりが生まれるのだと感ずることが出来ました。

(株)World Beauty 歯科衛生士
佐上 睦氏 (新潟支部)

例会で使用するスプレッドシートに自社の強みと弱みを入力する際、改めて事業について考えることが出来ました。また「自分は○○をしたい」と発言すれば、課題解決に結び付くヒントやサポートできる人の紹介など多岐に渡るアドバイスももらえたことが同友会らしい「お悩み解決の場」みたいな雰囲気を感じることが出来ました。



(株)I.D. Additional's 代表取締役
井田 俊介氏 (新潟支部)

私はスーツ販売が事業なのですが、グループでご一緒した皆さんに様々な視点から見たアドバイスを投げかけて頂き、僕自身想像もしていなかったアイデアを頂き驚きました。

1回、2回とグループ討論に参加していく中で、自分自身がパワーアップしていき、ヒントを頂くなかで「あれもしたいな！これもやりたいな！」というワクワクした気持ちがあふれ出てきてとても刺激を受けました。

DO YOU KNOW? にいがた

2024年3月1日号

一般社団法人 新潟県中小企業家同友会
広報情報化委員会

住所：〒950-0901 新潟市中央区弁天1丁目1-16 サンテラス石宮2-A

TEL：025-288-1225 FAX：025-288-1226

E-mail：info@niigatadoyu.jp

HP：https://www.niigatadoyu.jp/

頒価250円(年間3,000円・送料別) 会員の購読料は会費に含まれます。

編集後記

広報情報化委員会メンバーになってから初めての取材・記事執筆を担当いたしました。生の声をお聞きすることで、本やWEBなどから得られる情報とは異なる気付きや学びがあることをあらためて心で感じる事ができました。取材後の車の中で「さて、私は何がしたいのだろう」と自問自答している自分がありました。

株式会社アドハウスパブリック ディレクター
吉野 竜也 (新潟支部セントラル地区) 記